地域別懇談会における意見について

1 新白岡駅周辺地域

(1) 日 時 令和6年6月16日(日) 午前10時～11時30分

(2) 場 所 白岡市役所 会議室101～103

(3) 参加者 33名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見	対応	
	反映部分	内容
○高齢化が進んでいる地区なので、気軽に相談できるセンターを整備していただけないか。また、子どもが立ち寄れる児童館のような施設もあると良い。公的な施設が無いのが魅力不足になっていると思う。	第6章 5. 5-4 【P.94】	まちづくりの目標の本文中に「子育て世代や高齢者、学生などの多様な世代が」といった文言を記載します。
○高齢者が憩い、集まり、コミュニケーションがとれるような場所や、料理を作ったり、軽食がとれるような場所があると良い。 ○新白岡駅東口の旧自転車駐車を若い世代に呼び込むための魅力づくりに使えないか。新しい施設をつくるのは財政的にも厳しいと思うので、子どもが遊べたり、児童書が読めたりといった施設として利用できるようになると良い。 ○新白岡駅は、白岡駅と特徴が異なる。新白岡は県立高校や大学等の学生が多く、子どもたちにとってのターミナルである。蓮田駅はきれいになり屋根ができたが、新白岡駅前は炎天下で、過ごす場所がない。新白岡駅前について、もっと高校生や大学生へのサービスを向上させ、将来の子どもたちが魅力を感じられるようにしてもらいたい。 ○子どもと老人が住みやすいまちにってもらいたい。	第6章 5. 5-5 (1) 【P.94】	エリアマネジメントと関連させて、「多様な世代の交流拠点の創出」といった文言を記載します。

<p>○コンパクトシティと言っていると人が減ってしまうので、人を増やすために、白岡ニュータウンのような場所を新たにつくることを考えていただきたい。</p> <p>○新白岡のエリアマネジメントに参加しているが、それだと人は増えない。白岡は魅力的だと思うが、アピールやプロモーションが上手ではないと思う。東京、新宿、鎌倉などに1本で行けるとか、通勤に便利、高速道路も近い等をアピールして、リフレの森のような新しい住宅地を広げられると良い。日本全体がシュリンクしているというデータありきではなく、流山市のように、若い世代にアピールできるように住民の意見なども取り入れてほしい。人口を増やすことを考えたプランにしていきたい。</p>	<p>第7章 3. (2) 2) ウ 【P. 121】</p>	<p>「市の魅力やまちづくりの取組等を効果的に発信するシティプロモーションを積極的に推進することにより、市のイメージの向上を図る」といった文言を記載します。</p>
<p>○将来都市構造について、新白岡駅の東口が青い線や点線が無いのはどういうことか。</p> <p>○将来都市構造の図について、新白岡駅から道路の線が市外につながっていないのはなぜか。久喜方面等、市外とのつながりが無いから発展しないと思う。</p>	<p>第4章 2. 将来都市構造図 【P. 34】</p>	<p>久喜、宮代方面の構想路線を図示します。</p>
<p>○住宅地に若い世代が住むような取組、UターンやIターンの人も住みたくなるような取組が必要であり、特に子育て支援環境、教育環境の充実が重要と考える。</p>	<p>第4章 3. 基本方針3 【P. 35】</p>	<p>「誰もが住み続けられるまちづくり」の本文中に、「U・I・Jターンの居住者」といった文言を記載します。</p>
<p>○以前は新白岡に循環バスが運行しており、当時は車で通院していた方が多かったが、今は高齢化で運転免許を返納する人が増えている。駅や病院を通るミニバスやバンのような車両でも運行してもらいたい。日本工業大学の送迎バスが新白岡駅前に乗り入れているので、同様にできるのではないか。</p>	<p>第6章 5. 5-5 (2) 【P. 95】</p>	<p>「地域ニーズに応じた路線バスの運行やオンデマンド型地域公共交通サービス（のりあい交通）の増便など」といった文言を記載します。</p>

○新白岡で売りに出ている物件が最近大変多くなっている。出ていく人が多く、相続が発生して住む人がいなくなっていると思う。今後空き家が増えていく可能性があるので、空き家に人を住ませることができれば人口減を防げると考えられるため、空き家対策をしっかりとやっていただきたい。	第5章 1. (2) 1) 【P. 40】	【住宅地】の文章に、「空家の流通促進等」といった文言を追記します。
	第6章 5. 5-5 (1) 【P. 94】	「空家の流通促進等」といった文言を追記します。
○車両の制限速度を落とす、横断歩道で止まることを徹底してもらいたい。交通規制を見直し、一方通行の道にするとか、いつでもどこでも安全に歩けるまち、散歩を楽しめるまちにしてもらいたい。車を避けるときに側溝にブロックで蓋掛けした部分を歩くことになるが、ひっくり返ることもあり危険である。	第5章 2. (1)、(2) 1) 【P. 44、45】	「歩行者や自転車が安全で快適に通行できる道づくり」といった文言を記載します。

イ その他の意見等

意見等	
○新白岡駅から徒歩10分圏内の市街化調整区域に住んでおり、道路がくねくねとした状況である。市街化調整区域のまちづくりについても、検討しているのか。	
○新白岡だけでなく白岡市全体でどう考えるか、が見えない。資産価値が伸びていない。新白岡の魅力だけで価値が決まるのではなく、市全体や隣接地域も含めて取り組んでいく視点が必要だと思う。市全体の観点からみて、新白岡駅周辺地域に要請されるものとして何を想定されているか。	

2 東北道東側地域

(1) 日 時 令和6年6月16日(日)午後2時～3時

(2) 場 所 白岡市役所 会議室101～103

(3) 参加者 18名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見	対応	
	反映部分	内容
○この地域は高度成長期からみて、少子高齢化が進んでおり、特に子どもが入ってきていない。UターンやIターンで少しずつでも帰ってきてもらえるような魅力ある地域になるような計画にしてもらいたい。	第4章 3. 基本方針3 【P. 35】	「誰もが住み続けられるまちづくり」の本文中に、「U・I・Jターンの居住者」といった文言を記載します。
○新しい人が入ってきたところでは行政区に入らない場合もあるため、新たな班構成を組む方法も考えられる。また、発信方法については、LINEは使える人が多いので、LINEグループを活用するのが良いのではないか。	第7章 3. (2) 2) ウ 【P. 121】	「情報発信に際しては、多様な手段を活用するなど、きめ細かな伝達に努める」といった文言を記載します。
○交通サービスについては、デマンド型交通をやっており、今後さらに需要が増えると思うが、けんちゃんバスが今年3月に廃止となった。巡回バスを運行していただきたい。近隣市町では運行されているので、白岡市でも運行をお願いしたい。	第6章 6. 6-5 (2) 【P. 104】	「地域ニーズに応じた路線バスの運行やオンデマンド型地域公共交通サービス(のりあい交通)の増便など」といった文言を記載します。

イ その他の意見等

意見等
○県道沿いへのサービス施設の誘導とは、具体的にどういふことを想定しているのか。
○東北自動車道をまたぐオーバブリッジの道路(白岡宮代線)の工事を進めているが、どのような目的で整備しているのか。
○白岡宮代線の延伸は、宮代町では都市計画マスタープラン等の計画に記述されているのか。
○都市計画マスタープランの策定に向けて今後行うパブリックコメントでは、どのように意見募集し、公表するのか。

3 大山地域

(1) 日 時 令和6年6月23日（日）午前10時～11時50分

(2) 場 所 大山農村センター

(3) 参加者 29名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見概要	対応	
	反映部分	内容
○加須市や旧栗橋町のように11号区域に指定すべきと思うが、指定する考えはないか。	第5章 1. (2) 6 【P. 42】	「市街化調整区域内の既存集落において、地域コミュニティの維持・活性化を図るため、集落を維持する方策について研究」といった文言を記載します。
○地域のコミュニティについて、人口減少が進み、大山小学校の閉校などの影響も生じているため、活性化が必要である。大山農村センターも2029年に廃止予定となっているが、例えば、大山交流活性化センター等の名称で新たに作ってもらえないか。 ○ボトムアップで意見を聴取した方が良いのではないか。大山小学校の廃止はトップダウンで伝えられてしまったこともあり、地域住民の意見を聞いた上でマスタープランの改定を行うべきだと思う。	第6章 2. 2-3 【P. 65】	「大山小学校の跡利用を地域と検討することが必要」といった文言を記載します。
	第6章 2. 2-5 (3) 【P. 67】	「大山小学校の跡利用について、地域住民と協力・連携しながら検討」といった文言を記載します。

<p>○交通利便性について、路線バスは発着が蓮田駅となっているが、大山地域は白岡市なので白岡駅や新白岡駅とをつなぐようにしてもらいたい。</p> <p>○線引きが昭和 45～47 年頃にされたが、望んで市街化調整区域にされたわけではない。路線バスは高校生の娘が駅まで行くのに 2 時間に 1 本しかなく不便であり、交通利便性の改善をお願いしたい。</p> <p>○大成ラミックやパルタックといった大山地域にある企業が白岡市を支えていると思うが、大山農村センターと大山小学校が無くなってしまおう状況に対して、駅と企業を結ぶバス路線の検討など、何とかしようと思わないのか。</p>	<p>第 6 章 2. 2-5 (2) 【P. 67】</p>	<p>「地域ニーズに応じた路線バスの運行」といった文言を記載します。</p>
<p>○買い物や大きな病院へも車なら行きやすく、不便ではないと思っている。富士山も見え、自然環境は良いと思う。しかし、そう考えたときに国道 1 2 2 号沿道のサービス施設の立地誘導は、交通量が増加し悪影響が懸念されるので疑問に思う。</p>	<p>第 5 章 2. (2) 1) 【P. 45】</p>	<p>「開発に伴う交通量が周辺の幹線道路や生活道路に影響を及ぼさないよう指導、助言に努める」といった文言を記載します。</p>

イ その他の意見等

意見等
○大山地域にかかっている農地の規制（甲種、1 種、2 種など）を緩和する計画や予定はあるか。
○「農地の保全」という説明があったが、誰が使うことを想定されているのか。
○現在の都市計画マスタープランの進捗はどうだったのか。現計画で挙げられていた課題を解決した上で改定案を作っているのか。
○豊かな自然環境を大山地域に押し付けているように思える。公共施設が建つ予定もなく、人が集まるようなまちづくりをお願いしたい。
○柴山沼周辺について、川越の伊佐沼、伊奈のバラ園、足利フラワーパークなどのように、自然を生かした観光の場所になると良い。具体的な内容を記載して、進めていただきたい。
○国道 1 2 2 号沿道のサービス施設の立地誘導、というのは市が主体で誘導していくのか、あるいは民間企業が立地しようとするのを受け入れるのか。一方で、白岡菖蒲インターチェンジ周辺の乱開発の防止とあり、矛盾しているように思う。

<p>○20年後以降も住み続ける視点で考えると、現状に対応していくだけでは不十分ではないか。国道122号沿道の開発がキーとなると思うが、乱開発の抑止というよりも人口が増えるように積極的に進めていくべきと思う。交流人口を作ることが定住人口につながると思う。</p>
<p>○大山小学校が避難所に指定されているが、閉校後に大規模な震災・浸水があった場合は避難できないということか。地域に高層階の建物がなくなってしまい、豪雨による元荒川の決壊と大地震が発生したら避難するところが無くなってしまう。</p>
<p>○「安全・安心」ということについて、「旧耐震住宅の耐震化促進」と「民間施設等との協定などによる避難場所等の確保」のほかに、何か対策はないのか。不安なのでもう一つ入れていただきたい。</p>
<p>○大山の自然環境が、ソーラーシステムなどの大きな企業に乗っ取られてしまうのではないかと懸念している。</p>
<p>○「誰もが住み続けられるまちづくり」という基本方針があるが、私たちの息子世代でも住み続けられるということか。小学校の閉校はこの方針に合致しているのか。</p>
<p>○人口減少の要因は何か。多くの世帯の御子息が転出しているからだと思うが、市としてどう認識しているのか。</p>
<p>○都市計画マスタープラン策定までの期間が短いのではないか。</p>
<p>○柴山沼周辺の交流系土地利用については、商売をやりたい企業等が出てきたら農振農用地を除外してもらえるのか。</p>
<p>○商工会の特産品のPR大使をやっているが、現在の柴山沼では単発のイベントをやっている印象を持っており、市の本気度を聞きたい。何度か道の駅や直売所等をつくる話があったが、何もできていない。</p>
<p>○本日の説明があった内容のうち、一番優先してこれをやっていくというものは何か。</p>
<p>○大山地域は車が無いと生活ができず、運転免許を返納しないといけないとは認識するが、なかなかできない状況である。そうしたことを認識した上でプランを作っていただきたい。また、時間になったので質問は打ち切りたいとの話があったが、十分にスケジュールをとった上で開催してもらいたい。</p>

4 篠津・西地域

(1) 日時 令和6年6月30日(日) 午前10時～11時

(2) 場所 コミュニティセンター 舞台ホール

(3) 参加者 18名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見概要	対応	
	反映部分	内容
<p>○「次世代型の農業・産業系土地利用誘導地」に物流施設ができて、白岡中学校北側で流通業務施設と物流施設を誘致する計画がある。交通の影響についてアセスメント等の調査をしているのか。</p> <p>○神山東付近では騒音基準(夜間基準)が国の基準値を超えており、周辺住民の不眠や情緒不安定等の健康被害が懸念される。また、春日部菖蒲線の混雑が増している。経済的メリット優先となっており、行政側の対応策が追い付いていない。</p> <p>○マルチテナント型物流施設の場合は出入りするトラックの交通量が増える。交通については都市計画審議会で議論されているのは認識しているが、騒音は協議されていない。騒音はかなりの健康被害を生じるものだが、アセスメント無しに進めて良いのか。</p> <p>○風景が変わり、23m位の建物が建ち、強風で飛ばされて負傷した人もいる。ロジックの物流倉庫が稼働すると騒音が大きくなるだろうし、道路からの照明が届かず奥が暗くなってしまった。</p> <p>○篠津・西地域は、住宅が増えて人口が増えてきたが、避難所が少ないという課題がある。民間施設の協定による避難所の確保だけでは物足りないと思う。今後、開発の話が出た場合には、防災機能を有する広場を整備できると良いが、そうしたことをマスタープランに盛り込めないか。</p>	<p>第5章 1. (1) 【P. 39】</p>	<p>開発事業者に対して、周辺の交通・騒音・景観等に影響を最小化することを求めるほか、避難場所の確保や交流広場の整備等、地域の課題に対応した取組を促していくため、まちづくりの目標の本文中に「開発に際しては、周辺環境との調和や地域の状況に応じた対応が図られるよう適切な誘導を行う」といった文言を記載します。</p>
	<p>第5章 2. (2) 1) 【P. 45】</p>	<p>「開発に伴う交通量が周辺の幹線道路や生活道路に影響を及ぼさないよう指導、助言に努める」といった文言を記載します。</p>

<p>○地域別懇談会のような場に多くの方が参加して、情報共有や意見を出せる場になると良い。今後の説明会では多くの方が参加できるようにしてもらいたい。</p>	<p>第7章 3. (2) 2) ウ 【P. 121】</p>	<p>「情報発信に際しては、多様な手段を活用してきめ細かな伝達に努める」といった文言を記載します。</p>
--	---	---

イ その他の意見等

<p>意見等</p>
<p>○白岡中央総合病院の移転はいつ頃完成するか。完成後は周辺がどのようになるのかを聞きたい。また、市街化区域に編入して、個人の自由な裁量で開発等ができるようにしてもらえるとありがたい。</p>

5 白岡駅周辺地域

(1) 日時 令和6年6月30日(日)午後2時～4時

(2) 場所 コミュニティセンター 舞台ホール

(3) 参加者 50名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見概要	対応	
	反映部分	内容
○白岡宮代線が整備できれば白岡駅から東武動物公園に一本で行けるようになるが、白岡駅を発着するバスが運行されると良い。	第5章 2. (2) 2) 【P. 46】	「地域ニーズに応じた路線バスの運行」といった文言を記載します。
○駅周辺の賑わい不足が指摘されている。白岡駅西口線と駅前広場の整備は大きなテーマだと思うが、今不足する賑わいをどう実現するのか、マスタープランには出ていない。西口の商店は4軒つぶれており、賑わいが喪失している状況である。20年後では間に合わず、どんどん寂れてしまうのだが、こういった賑わいを作るのか具体的に表していただきたい。	第6章 4. 4-5 (1) 【P. 84】	「店舗等の出店促進や歩行者空間の確保など」といった文言を記載します。
○市外から転居してきたが、自然は豊かな印象だが、道路の整備が行き届いていない。歩いたり自転車で移動するとき不便である。徒歩や自転車の人が駅前に集まって賑わいが生まれると思うので、歩行者や自転車にやさしい道づくりを要望したい。暑い中歩くのは辛いので、歩行者が歩きたくなる道づくりを。 ○中央通りのコメリの辺りには両側に歩道があり、その植栽ますには草花が植えられないままである。カーブスの方はつつじのような花が咲いている時はあるが、雑草のようにになっている。歩道を自転車が通行すると植栽ますの段差で危険なので、りそな銀行の前のように植栽ますを埋めてはどうか。	第5章 2. (1)、(2) 1) 【P. 44、45】	「歩行者や自転車が安全で通行できる快適な道づくり」といった文言を記載します。

<p>○黄色エリアは良好な居住空間をつくるという話だが、住宅10戸程度の開発が多く行われ、通り抜けできない道路となっているため、もし火災が起きたら消防自動車が進入できないのではと心配である。八幡神社の近くで火事があった際に消防車が入れなくて消火活動に支障があったと聞く。</p>	<p>第6章 4. 4-5 (4) 【P. 85】</p>	<p>「災害時の避難や消火・救助活動の支障となる恐れのある狭あい道路の拡幅や行き止まりの解消等を図る」といった文言を記載します。</p>
---	---	--

イ その他の意見等

意見等
<p>○白岡中学校周辺の道路問題について、昔と比べて交通体系が変わっていると思うがどうか。最近新しく道路をつくっているが、これで良いのか疑問に思う。</p>
<p>○自然環境・景観について、水辺空間の保全・活用とあるが、水と緑のふれあいロードは柵で囲われ、ただの水路となっている。親水空間となる水辺は水田のみで、農家の負担になってしまう。 また、緑が少なくなっており、住みたいと思える環境が無くなってしまう。住宅地や商業施設も大事だが、自然環境も重要である。</p>
<p>○身近な緑の空間が減っており、減少を食い止める方法はないか。土地が売られると緑が減る。</p>
<p>○公園の維持管理・更新について「新設」が入っていなかった。「山の憩いの森公園」を自治会で独自に作っている。単に公園にするだけでなく防災広場やタタラ山の遺跡の展示場にする等、ストーリー性がある公園にしようとしている。2月に市長へ要望書を出したので計画書に反映してもらいたい。</p>
<p>○ごみ集積所について、ネットを垂らして使っており見苦しい。行政区内50のうち11か所が公道に面している。金網で囲われたごみ置き場を年1台ずつ設置しているが、市で新たに設置するような手続きを進めてもらいたい。</p>
<p>○外国人の居住者が増えているが、資料のどこにも触れていない。住みやすく等のように示した方が良いのではないか。</p>
<p>○先日安心安全課のセミナーに出た際、他部署との連携など曖昧模糊とした回答ばかりだった。外国人への対応も検討してもらいたい。</p>
<p>○自動運転の試みが進んでいるが、道路整備への配慮が書いていない。</p>
<p>○浸水想定区域は市の半分くらいに及ぶ。浸水深0.5～3.0mは数値の幅が大きいので細かい数値を明示してもらいたい。併せて、2次避難先へ行くための道路が水没しているので、きちんと計画するべき。</p>
<p>○参考資料に、財政・予算を載せられないのか。</p>
<p>○予算に加えて、現在の都市計画マスタープランによる取組が過去20年間で予算に対してどう実現したか分かる資料を提示いただきたい。どの計画にどのくらい費用を要したか分かると良い。</p>

○マスタープラン策定によって、来年度、再来年度の予算が大きく変わってくる取組は想定されているか。
○県道春日部菖蒲線等の整備も良いが、既存道路の整備もお願いしたい。また、人口減少社会において、空き家問題をどう考えているのか。
○企業誘致に関して埼玉県補助金制度にプラスして市で補助金を出しているようなら教えてもらいたい。
○白岡駅の東口・西口には狭い道が多く車が相互通行できないので、一方通行にしてもらいたい。 交通規制について、以前、市に要望を出したが、公安委員会が担当しており、市では対応できないと言われた。市民からの意見なので市が連絡するべきではないか。 県道78号線（県道春日部菖蒲線）と市道の交差点では市道側の青の秒数が長いため、もう少し短くすれば渋滞が解消すると思う。また、白岡中央病院前の信号は右折レーンが無いので病院が開院すれば渋滞すると思うが市ではどのように考えているのか。
○宮代町は道路の計画・整備が進んでないので、白岡宮代線は進まないのではないかな。
○防火・準防火地域の指定は、どの場所を想定しているか。
○中央公民館は老朽化がかなり進んでおり、早めの建替えが必要。旧図書館が閉鎖されたまま放置されているが、良い立地なので放置するのはもったいないと思うが、今後どういう利用を考えているのか。
○10年、20年後を考えた場合、脂が乗り切っている世代の参加者が少ない。いかに若い人に集まってもらうかの方策を考えてもらいたい。
○土日の開催だと子どももいて参加しにくい。若い人はそもそも興味がない人が多いので、発信の仕方を考えないといけないが、なかなか難しいのが現状かと思う。
○若い人が興味を持ってもらうには参加のハードルを低くするとよいのではないかな。例えば、オンラインで平日夜とかも視聴できる、意見は言わなくてもよい形にすれば、とりあえず聞いてみたいという人も参加しやすいと思う。子どもがいる家庭は土日の参加は難しい人もいて、平日の19時半とか20時であれば参加できる人もいるのでは。
○原ヶ井戸南公園について、つつじがここ何年も咲かない状況だったが、剪定の時期が悪く、剪定をやめたらきれいに咲いた。高齢者は時間があるので、公園の維持管理の手伝いなど協力できることはある。
○白岡でも参考になると思うので、新白岡のエリアマネジメントの内容や参加している人の状況を教えてもらいたい。